

新規・水稲用一発処理除草剤

# ガツン<sup>®</sup>Z

1キロ粒剤/ジャンボ/フロアブル/200FG

2成分で、  
ガツンと除草！



# 2成分で、ガツンと除草!

新規・水稲用一発処理除草剤

# ガツン<sup>®</sup>Z

1キロ粒剤/ジャンボ/フロアブル/200FG

枯殺力で定評のある成分を、ダブル配合!

SU抵抗性のホタルイやオモダカも!

イボクサなどの特殊雑草も!

さらに4剤型で、直播水稲・田植同時処理・

水口施用・ドローン散布\*に対応!

\*200FGは、200g/10aの散布量で省力化。ドローン散布にも便利。

## プロピリスルフロン

【新規ALS阻害剤】

高葉齢のノビエも防除可能。  
多年生難防除雑草  
(オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ等)  
に高い効果。

## テフリルトリオン

【4-HPPD阻害剤(白化剤)】

SU抵抗性を含むホタルイ、コナギ、  
オモダカに高い効果。  
イボクサなどの特殊雑草を防除。





# そして、幅広いスペクトラム!

## ■殺草スペクトラム

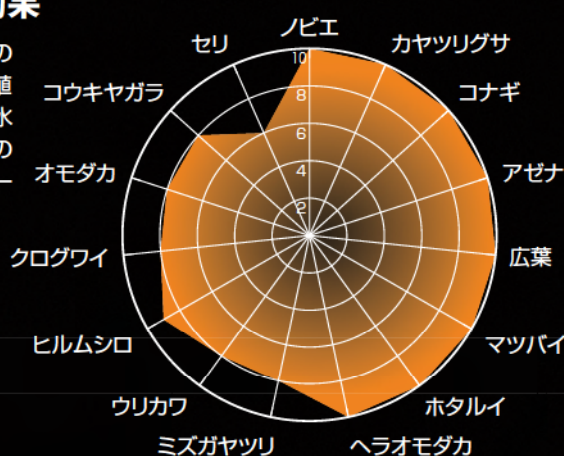
雑草名	ノビエ	カヤツリグサ	コナギ	アゼナ	その他広葉	マツバイ	ホタルイ	ヘラオモダカ	ミスガヤツリ	ウリカワ	ヒルムシロ	クログワイ	オモダカ	セリ
有効成分 および薬剤名														
プロピリスルフロン	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
テフリルトリオン	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
ガツトZ	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

除草効果 / ◎:極大、○:大、△:中、×:小~無

## ■各草種に対する効果

ガツトZの2018~2019年の日本植物調節剤研究協会(日植調)委託の試験データを、各種水田雑草の残草量に基づき下表の通りの点数付けを行い、レーダーチャートを作成しました。

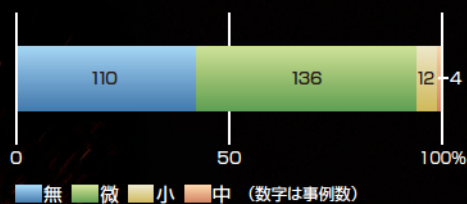
残草量	点数
1%未満	10
1~2%未満	9
2~10%未満	8
10~20%未満	6
20~40%未満	4
40%~	0



## ■水稻に対する安全性 (2018~2019年日植調委託試験まとめ)

大部分で薬害評価は無~微であり、水稻に対する安全性が確認されました。

\*減水深の大きい砂壌土圃場、低温-低日照条件では注意が必要です。



■無 ■微 ■小 ■中 (数字は事例数)

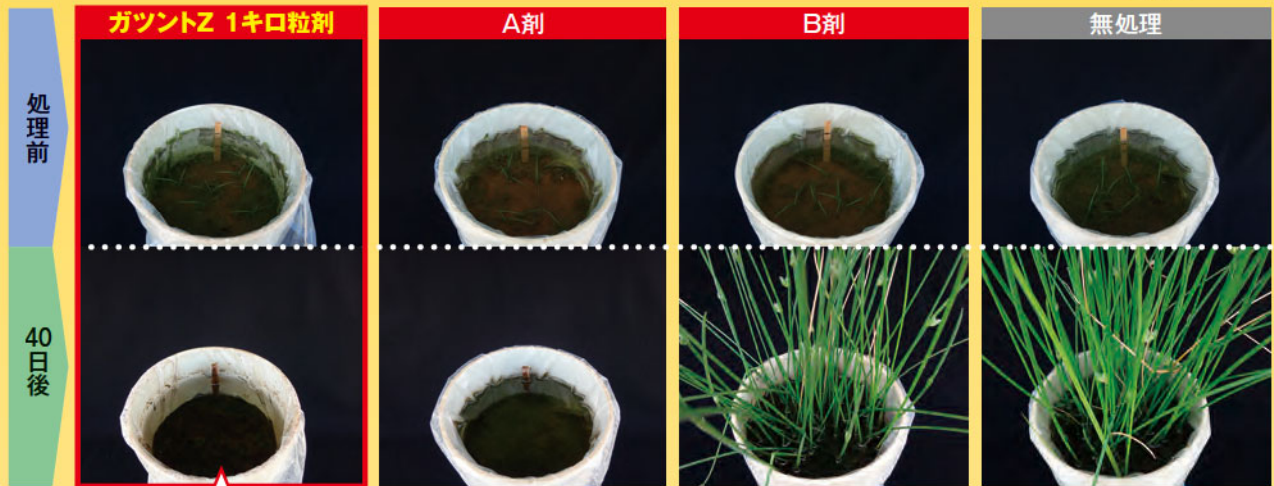




# SU抵抗性雑草に高い効果!



## 効果試験① SU抵抗性ホタルイ3葉期に対する効果



3葉期のSU抵抗性ホタルイに高い効果を示した。

試験場所: 協友アグリ研究所 (2020年)  
 試験規模: 1/10,000a  
 処理量: 1kg/10a  
 供試草種: SURホタルイ (Trp574変異)

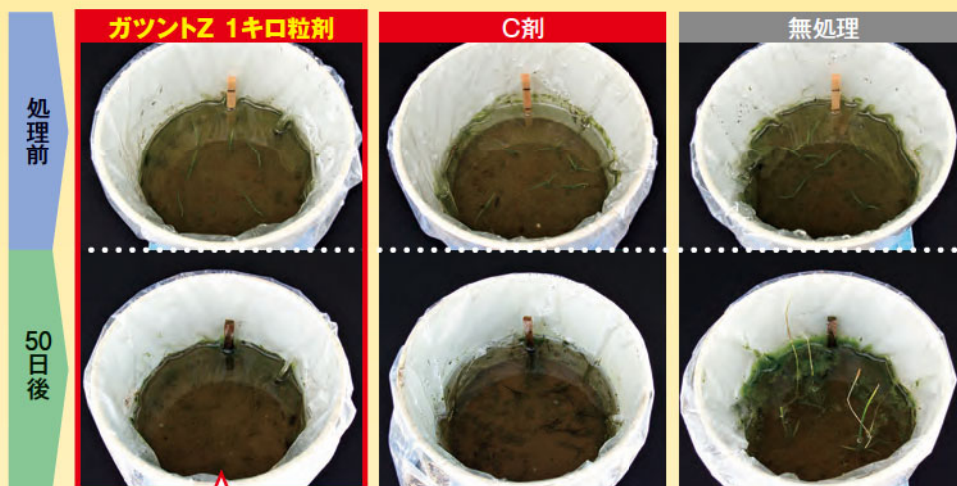
## 効果試験② SU抵抗性ホタルイに対する残効



処理60日後に播種したホタルイの発生を抑えた。

試験場所: 協友アグリ研究所 (2020年)  
 試験規模: 1/10,000a  
 処理量: 1kg/10a  
 供試草種: SURホタルイ (Trp574変異)  
 播種: 処理60日後  
 調査: 処理90日後 (播種30日後)

## 効果試験③ 低温条件でのSU抵抗性ホタルイ3葉期に対する効果



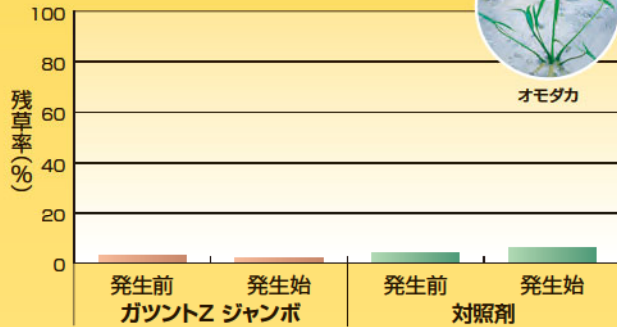
低温条件でもホタルイを枯殺した※

試験場所: 協友アグリ研究所 (2020年)  
 試験規模: 1/10,000a  
 処理量: 1kg/10a  
 供試草種: SURホタルイ (Trp574変異)  
 処理月日: 4月13日 (ホタルイ3葉期)  
 低温条件: 5~35℃で管理

※効果の進展はやや遅くなります。

# 多年生難防除雑草にも高い効果!

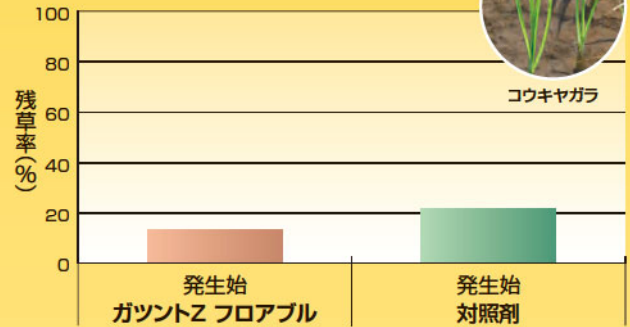
## 効果試験④ オモダカ発生前・始



オモダカ

オモダカに対して高い効果を示した。

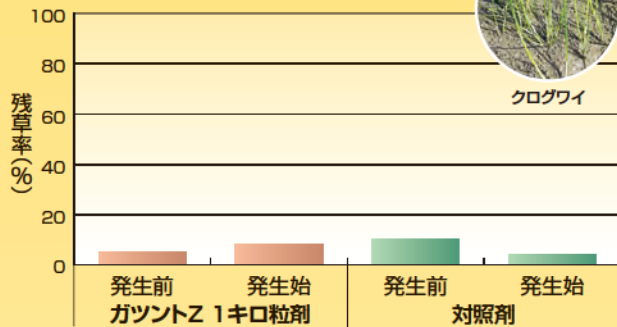
## 効果試験⑤ コウキヤガラ発生始



コウキヤガラ

コウキヤガラに対して高い効果を示した。

## 効果試験⑥ クログワイ発生前・始



クログワイ

### 効果試験④ 概要

試験場所: 植調福岡試験地 (2019年)  
 処理量: 200g/10a  
 処理時期: 発生前 (5月31日: 移植1日後)  
 発生始 (6月8日: 移植9日後)  
 調査: 7月19日 (移植50日後)

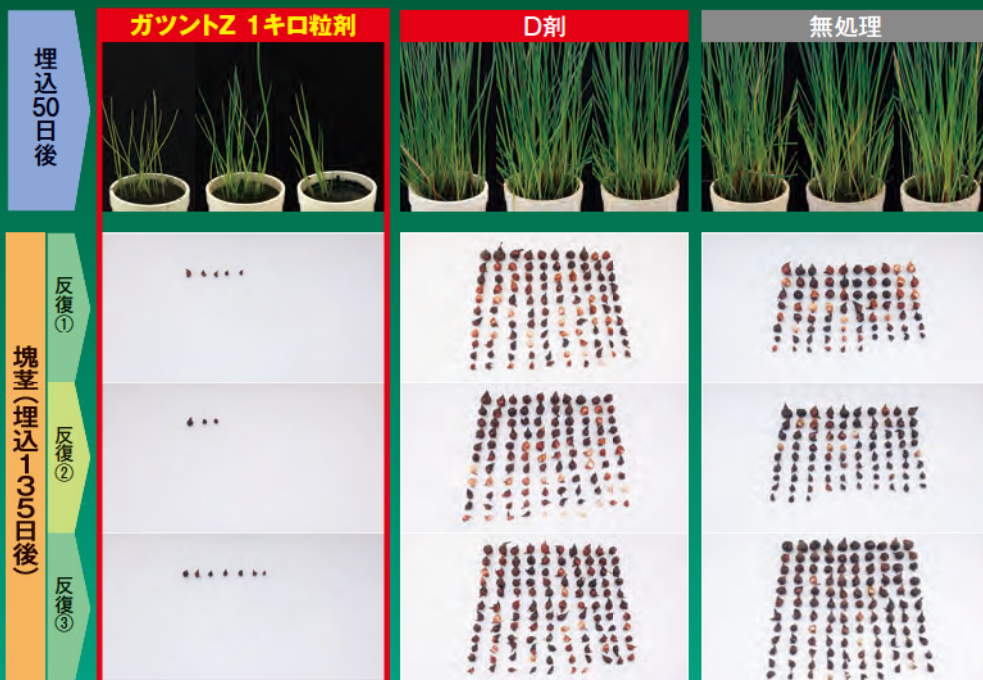
### 効果試験⑤ 概要

試験場所: 植調亀ヶ崎試験地 (2019年)  
 処理量: 500ml/10a  
 処理時期: 発生始 (5月1日: 移植6日後)  
 調査: 6月11日 (移植41日後)

### 効果試験⑥ 概要

試験場所: 植調福岡試験地 (2019年)  
 処理量: 1kg/10a  
 処理時期: 発生前 (5月31日: 移植1日後)  
 発生始 (6月8日: 移植9日後)  
 調査: 7月19日 (移植50日後)

## 効果試験⑦ クログワイの塊茎形成抑制



協友アグリ研究所 (2020年)  
 試験規模: 1/5,000a  
 処理量: 1kg/10a  
 供試草種: クログワイ  
 (処理6週間後に埋込)  
 水管理: 処理翌日から2日間漏水  
 (2cm/8h/日)

クログワイに対してD剤に優る高い効果を示した。塊茎の形成も抑制。

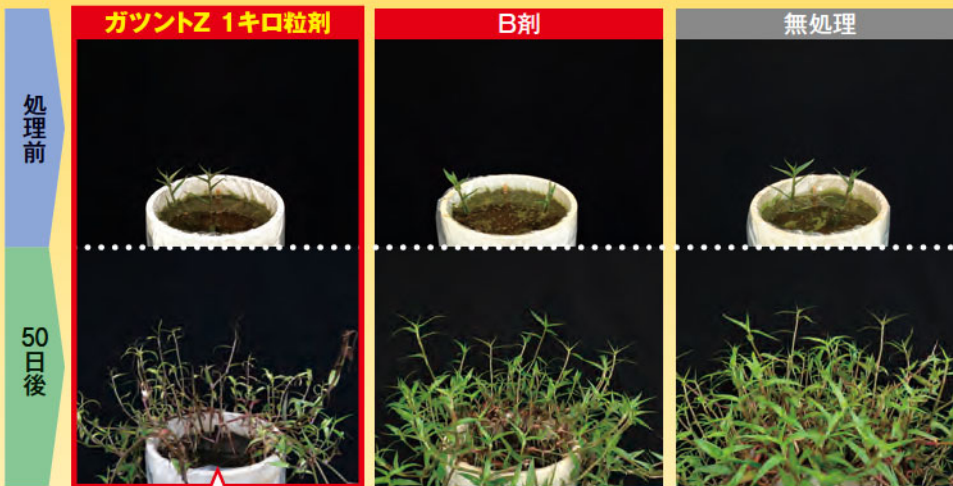


# 特殊雑草にも高い効果!



イボкса

## ■ 効果試験⑧ イボксаの切断茎に対する効果



試験場所: 協友アグリ研究所 (2020年)  
 試験規模: 1/5,000a  
 処理量: 1kg/10a  
 供試草種: イボкса  
 (2節切断茎を埋込後、脇芽を確認できた時点で処理)

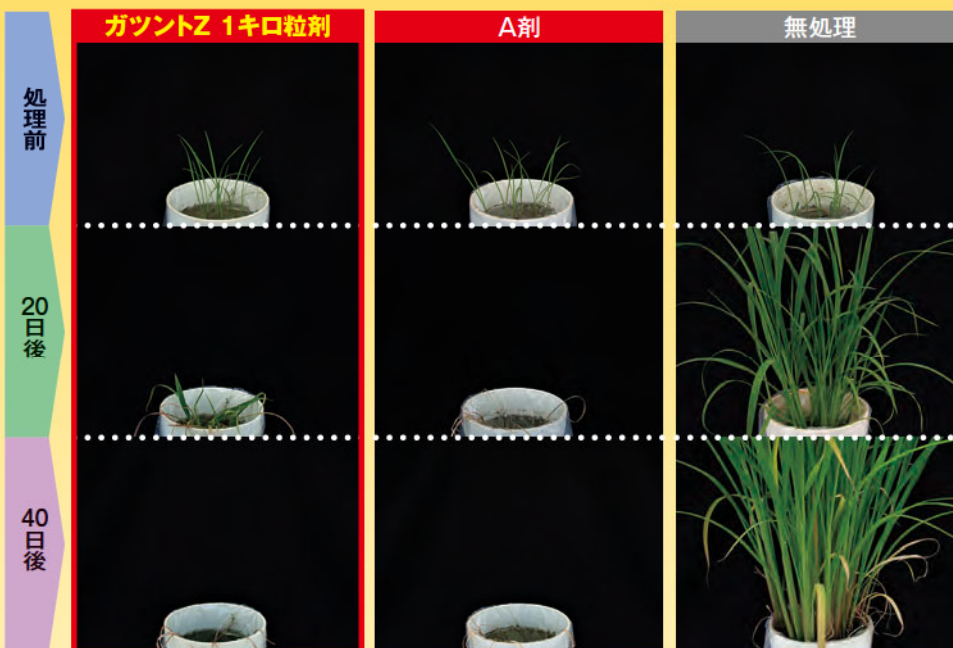
**B剤と比較してイボксаの生育を抑制した。**

# 3葉期のノビエにも高い効果!



ノビエ

## ■ 効果試験⑨ ノビエ3葉期に対する効果

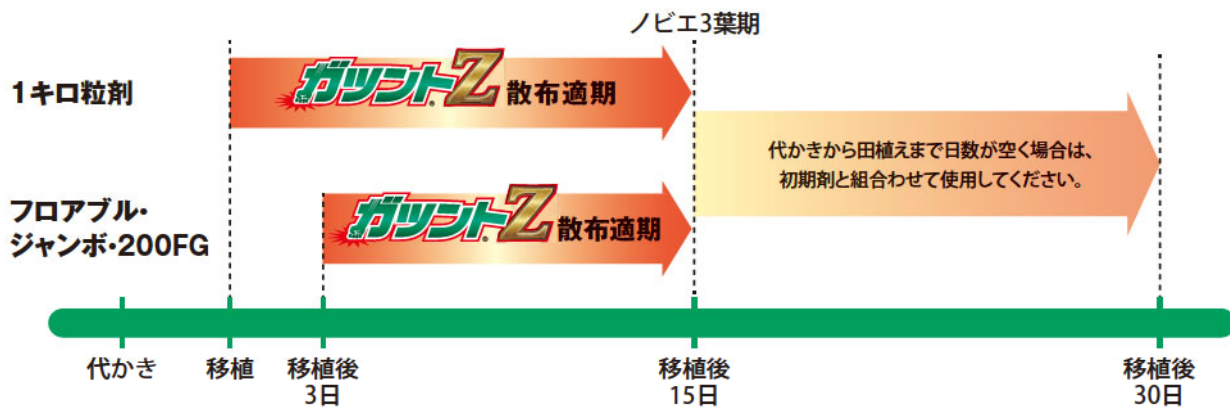


試験場所: 協友アグリ研究所 (2020年)  
 試験規模: 1/10,000a  
 処理量: 1kg/10a  
 供試草種: タイヌビエ

**3葉期のノビエに高い効果を示した。\***

※効果の完成は、やや遅い場合があります。

## ■ガツントZの上手な使い方



多年生雑草は、発生期間が長期間に及ぶので、多発生圃場等では有効な後処理剤と合わせて使用してください。散布適期は地域により違いがあります。図の散布適期は平均的な日数となっています。

## ■簡単&省力! 話題の新製剤「FG剤」\* \*FG剤とはFloating Granuleの頭文字をつなげた略語で、「自己拡散型浮遊粒剤」を意味します。

### 省力散布の実現に大きく貢献する、FG剤。その特長とメリットをご紹介します。

- FG剤は水面に浮きながら速やかに自己拡散する製剤です。
- 有効成分は風と圃場の水流により、圃場全体に拡がります。
- 1ha規模の大規模圃場でも、中に入って散布する必要はありません。
- 作業労力や散布時間を軽減する省力散布が可能です。
- 畦畔散布(湛水周縁散布)に加えて、多くのドローン機種で散布可能です。

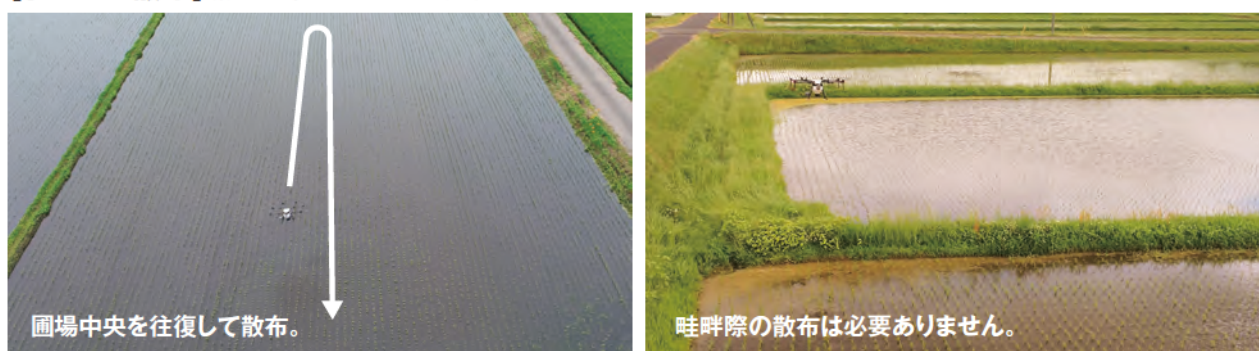
動画は  
こちらから!



#### 【畦畔散布】



#### 【ドローン散布】 薬剤は一筆ごとに計量が必要です。





# 適用雑草の範囲及び使用方法

\*毒物及び劇物に該当しないものを指している通称

## ガツントZ 1キロ粒剤

■有効成分(一般名) テフルトリオン…2.0% プロピリスルフロ…0.90% ■人畜毒性:普通物\* ■登録番号 第24492号

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	総使用回数	使用方法
移植水稲	一年生雑草及びマツバイ、ホタルイ、ヘラオモダカ、ウリカフ、ミズガヤツリ、ヒルムシロ、セリ、オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、アオミドロ・藻類による表層はく離	移植時	1kg /10a	本剤 テフルトリオン剤 2回 プロピリスルフロ剤 2回	田植同時 散布機で施用
		移植直後～ノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで			湛水散布 又は 無人航空機 による散布
直播水稲	一年生雑草及びマツバイ、ホタルイ、ウリカフ、ミズガヤツリ、ヒルムシロ、セリ	稲1葉期～ノビエ3葉期 ただし、収穫60日前まで			

雑草名	散布適期
ホタルイ、ウリカフ	3葉期まで
ヘラオモダカ	2葉期まで
ミズガヤツリ	20cmまで
ヒルムシロ	発生期まで
セリ	再生期まで
オモダカ	発生始期まで
クログワイ	発生前～発生始期まで
コウキヤガラ	発生始期まで
アオミドロ・藻類による表層はく離	発生前まで

## ガツントZ ジャンボ

■有効成分(一般名) テフルトリオン…10.0% プロピリスルフロ…4.5% ■人畜毒性:普通物\* ■登録番号 第24493号

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	総使用回数	使用方法
移植水稲	一年生雑草及びマツバイ、ホタルイ、ヘラオモダカ、ウリカフ、ミズガヤツリ、ヒルムシロ、セリ、オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、アオミドロ・藻類による表層はく離	移植後3日～ノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで	小包装 (パック) 10個 (200g) /10a	本剤 テフルトリオン剤 2回 プロピリスルフロ剤 2回	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入れる
		稲1葉期～ノビエ3葉期 ただし、収穫60日前まで			
直播水稲	一年生雑草及びマツバイ、ホタルイ、ウリカフ、ミズガヤツリ、ヒルムシロ、セリ、アオミドロ・藻類による表層はく離				

雑草名	散布適期
ホタルイ	3葉期まで
ヘラオモダカ	2葉期まで
ウリカフ	5葉期まで
ミズガヤツリ	15cmまで
ヒルムシロ	発生期まで
セリ	再生期まで
オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ	発生前～発生始期まで
アオミドロ・藻類による表層はく離	発生前まで

## ガツントZ フロアブル

■有効成分(一般名) テフルトリオン…3.8% プロピリスルフロ…1.7% ■人畜毒性:普通物\* ■登録番号 第24491号

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	総使用回数	使用方法
移植水稲	一年生雑草及びマツバイ、ホタルイ、ヘラオモダカ、ウリカフ、ミズガヤツリ、ヒルムシロ、セリ、オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、アオミドロ・藻類による表層はく離	移植後3日～ノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで	500ml /10a	本剤 テフルトリオン剤 2回 プロピリスルフロ剤 2回	原液湛水散布、 水口施用 又は 無人航空機 による滴下
		稲1葉期～ノビエ3葉期 ただし、収穫90日前まで			
直播水稲	一年生雑草及びマツバイ、ホタルイ、ウリカフ、ミズガヤツリ、ヒルムシロ、セリ、アオミドロ・藻類による表層はく離				

雑草名	散布適期
ホタルイ、ウリカフ	3葉期まで
ヘラオモダカ	2葉期まで
ミズガヤツリ	15cmまで
ヒルムシロ	発生期まで
セリ	再生期まで
オモダカ、クログワイ	発生前～発生始期まで
コウキヤガラ	発生始期まで
アオミドロ・藻類による表層はく離	発生始期まで

## ガツントZ 200FG

■有効成分(一般名) テフルトリオン…10.0% プロピリスルフロ…4.5% ■人畜毒性:普通物\* ■登録番号 第24494号

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	総使用回数	使用方法
移植水稲	一年生雑草及びマツバイ、ホタルイ、ヘラオモダカ、ウリカフ、ミズガヤツリ、ヒルムシロ、セリ、オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、アオミドロ・藻類による表層はく離	移植後3日～ノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで	200g /10a	本剤 テフルトリオン剤 2回 プロピリスルフロ剤 2回	湛水散布、 湛水周縁散布 又は 無人航空機 による散布
		稲1葉期～ノビエ3葉期 ただし、収穫60日前まで			
直播水稲	一年生雑草及びマツバイ、ホタルイ、ウリカフ、ミズガヤツリ、ヒルムシロ、セリ、アオミドロ・藻類による表層はく離				

雑草名	散布適期
ホタルイ	3葉期まで
ヘラオモダカ	2葉期まで
ウリカフ	5葉期まで
ミズガヤツリ	15cmまで
ヒルムシロ	発生期まで
セリ	再生期まで
オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ	発生前～発生始期まで
アオミドロ・藻類による表層はく離	発生前まで

## 使用上の注意事項 (一部抜粋)

### [4剤型に共通する注意事項]

- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの3葉期までに時期を失しないように使用してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果に差が出るので、必ず適期に使用するよう注意してください。また、オモダカ、クログワイ、コウキヤガラは発生期間が長く遅い発生のもので十分効果を示さない場合があるので、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用してください。
- 本剤散布後、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態を保ち、散布後7日間は湛水、かけ流しはしないでください。
- 湛水、浮き草が生じないように、代かき、均平作業及び稲入れは行わないで行ってください。未熟有機物を施用した場合は、特にいぬいに行ってください。
- 軟弱苗を移植した水田、極端な浅湛水をした水田、極端な深水となった水田及び砂質土で漏水の大きな水田(漏水深2cm/日以上)では、葉害を生じるおそれがあるので2週間以上控えてください。
- 直播水稲栽培では、稲の根が露出する条件では葉害を生じるおそれがあるので注意してください。
- 除草効果が低下するおそれがあるの著しい降雨が予想される場合には使用を控えてください。
- 本剤は、その殺草特性から、いぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用の場合は、十分注意してください。

- いぐさ栽培予定水田では使用しないでください。
- 本剤散布後の田面水を他作物に灌水しないでください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にして使用してください。特に初めて使用する場合や異常気象の場合には、病害虫防除等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- [ジャンボ、フロアブル、FGに共通する注意事項]
- 水産動植物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 散布後は水管理に注意してください。
- [1キロ粒剤、フロアブル、FGに共通する注意事項]
- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- [フロアブル、FGに共通する注意事項]
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- [1キロ粒剤、FGに共通する注意事項]
- 直射日光を避け、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。
- [ジャンボ、FGに共通する注意事項]
- 散布に当たっては、水の出入りを止め5～6cmの湛水状態に保ってください。
- [1キロ粒剤の注意事項]
- 散布に当たっては、水の出入りを止め湛水状態(3～5cm)で均一に散布してください。

- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすしてください。
- [ジャンボの注意事項]
- 濡や浮き草が多発している水田では、拡散が不十分となり部分的な葉害や効果不足を生じることがあるので使用を控えてください。
- 本剤は小包装(パック)のまま、10アール当たり10個の割合で水田に投げ入れてください。
- パックに使用しているフィルムは水溶性なので、濡れた手で作業したり、降雨で破袋することがないようにしてください。
- 水溶性フィルム包装が破袋した場合は以下の点に注意してください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手術を受けてください。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすしてください。
- 空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 水溶性フィルムは吸湿性があるので、湿気には十分注意し、使い残りは外袋の口を固く閉じて保管してください。また、強く加圧されると水溶性フィルムが劣化するおそれがあるので下積みにならないようにしてください。
- 直射日光を避け、食品と区別して、子供の手のとどか

- ないなるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。
- [フロアブルの注意事項]
- 使用前に容器を軽く振ってください。
- 原液湛水散布に当たっては、水の出入りを止め湛水状態(水深3～5cm)で本剤が水田全面にいきわたるように散布してください。
- 水口施用の場合は、入水時に本剤を水口に施用し、流入水とともに水田全面に拡散させ、処理後田面水が通常の湛水状態に達したときに必ず水を止め、田面水がふくれ出ないように注意してください。
- 無人航空機による滴下で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。
- 直射日光を避け、なるべく低温な場所に密封して保管してください。
- [FGの注意事項]
- 無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。
- 濡や浮き草が多発している水田では、拡散が不十分となり部分的な葉害や効果不足を生じることがあります。
- 皮膚に弱い刺激性があるので、皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合は直ちに石けんでよく洗い落とすしてください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手術を受けてください。

★使用前にはラベルをよく読んでください。★ラベルの記載以外には使用しないでください。★本剤は小児の手の届くところには置かないでください。★空袋・空容器は圃場などに放置せず、適切に処理してください。★本資料の記載内容は2021年7月現在の登録内容に基づいています。